



今月の聖句

「マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」（マタイの福音書1：21）

世間はコロナ禍からやや解放されクリスマスの華やかなイルミネーションの輝きの中、大売出しの楽しい時を過ごそうとしています。言うまでもなくクリスマスは全世界の救い主神の御子イエスキリストの誕生日です。二千年前ナザレの大工ヨセフは妻となるはずのマリヤが結婚前に受胎したために離縁しようかと悩んでいました。ヨセフは神の御使いからお告げを受けました。マリヤを受け入れて生まれる子をイエスと名付けよと命じられます。上記の聖句はその時の天使の言葉です。イエスの名前の意味は“主は救い”です。イエス様はその名が示すように“ご自分の民をその罪から救う”救い主でした。イエス様は物質的豊かさや健康を授けるために生まれたのではなく、何よりも人間の罪を赦し罪から救うために生まれたのでした。神にとって人間が罪から救われることが最重要なのです。何故なら全ての不幸の原因は人間の欲深い自己中心の罪にあり滅びの刑罰をもたらすからです。誰もが平和を望んでいるはずですが、現実には平和どころか紛争・闘争の絶えない世の中です。不幸なことに私たちはその原因が自分の中に住みつく罪の欲にある事に気付いていないのです。罪はしたたかです。人間の努力では罪の悪から救われることができません。神の御子イエスはこの恐るべき罪の赦しと救いのためにこの世に生まれました。世人の罪の身代わりとなって十字架で死の刑罰を受けました。私たちが裁きを受けないためです。ベツレヘムの馬小屋で生まれたイエスキリストは罪深い人間を救う神の愛のプレゼントです。“主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われえます。”



今月の説教

「クリスマス・この人を見よ」ヨハネ1:14-18

クリスマスにあたりヨハネ1:14-18からことばなる神の受肉の意味（恵みとまこと）を知りクリスマスの感謝の時といたしましょう。ベツレヘムの馬小屋で生まれたイエスキリストは全世界の救い主です。神は罪ある世人を愛し救うために神の御子イエス様をこの世に送って下さいました。イエス様が私たちの罪のために身代りとなって十字架で死の刑罰を受けられました。イエスキリストを信じる全ての人に罪の贖い・救いを下さったのです。だれでもイエス様を信じる人は罪が赦されて神の子とされ永遠のいのちをいただくのです。ヨハ1:12;3:16。クリスマスです。心から主なる神に感謝いたします。私たちは恵みとまことに満ちた愛の神主イエス様を信じ受け入れて新しく生まれ変わりました。御子の光に照らされて光の祝福の喜びに生きる者となりましょう。1:14節<ことばは人となった>三つの点に注目します。

1) ことばが人となって私たちの間に住まわれた。（キリストの受肉とパレスチナでのご生涯）神が肉体をもってこの世に生まれ、3年間、イスラエルの国で生活しました。作り話ではなく歴史的事実です。

2) <私たちはこの方の栄光を見た>。イエスキリストの素晴らしい生き様をこの目で見た。目撃者の確かな事実の証言です。当時のイスラエル人達の証言、バプテスマのヨハネ、使徒ヨハネ、使徒たち原始教会の証言。その確かさ。20:24,25(使徒の働き)福音書はその人物像、教え、御業、十字架と復活、そして昇天に至る記録をしています。その生涯は父の独り子の栄光です。

3) <この方は恵みとまことに満ちておられた>。<めぐみ>は受ける資格のない者に対する神の愛の顧み、無条件の愛のギフトです。ベツレヘムの馬小屋で誕生したイエス様は世人を愛する恵みの神の無償の愛のプレゼント（クリスマス）です。3:16。神が人となられ世に住まわれた(ピリ2:6-8,11)なんと驚くべき奇跡、絶大な愛でしょうか。14b さらに<まことに満ちていた>とあります。<まこと>真実(アレテア)は、嘘偽りのない真理、事実そのもの、正しい道の意味です。イエスキリストの教え、奇跡的愛の御業、特に内なる霊的なものとして人間のあるべき姿、神との関係の宗教的・道徳的なものは正しい真理そのもので満ちていました14:6。そしてその恵みとまことは<満ちていた>満ち溢れているのです。16節<満ち満ちた豊かさ>に加えて更なる無制限の恵<枯渇することのない溢れ出る恵みとまことをく受けたのである>とあります。イエスキリストを救いの主と信じ頼る人は満ち溢れる霊的・实际的祝福を戴くのです。14 ことばは人となってこの地上の世界に住まわれた。二千年前、ユダヤのベツレヘムの馬小屋でマリヤを母として生まれナザレの大工ヨセフの子として育ったナザレのイエス。約30歳で僅か3年半、忍耐と寛容と慈愛をもって神の国の福音を伝えました。罪なきイエスは十字架の死と復活により全人類の罪の贖いを成し遂げ天に帰られました。ナザレのイエス様は神の右に座するメシヤ王なるキリストです。17,18 今や神の恵みとまことの救いは<イエスキリストにより実現しました><独り子の神イエスキリスト>この人を見て下さい。<神を解き明かされた>イエスキリスト生ける真の神です。イエスキリストを見て信じる人は満ち溢れる恵みとまことの救いを戴くのです。<この人を見よ>。イエスキリストを信じましょう。ヨハネ3:16 メリークリスマス。

ハレルヤ・声の広場



俳句・短歌・川柳・その他

クリスマス ハレルヤ届かぬ ガザ地帯 (ほでなす)

<折り・とりなし・感謝> 第一テーマ2章:1節

* <折り・執成し>

教会の働きと兄弟のために：白石BC（無牧・協力牧師教師澁谷）聖十字架キリスト教会、郡山BC（無牧）、東京聖書教会（中山師）高橋清師（創造科学）中野師（教会、神学校）外山師（健康）、満好師（健康）、須賀川BC（柴田師）、田場師夫人（沖縄伝道・健康）岡崎師（台湾）長沢師（韓国）創世グループの働き（野田豪一、信光）、田中館姉（健康）、斉藤姉（健康）、福地姉（職場の働きと健康）伊藤姉（子供、父入院）澁谷セ姉（入院、歩行回復）有坂兄姉（働き）、山崎師（健康職務）下山田姉（健康）福士堅兄（TCU学び）エデンの園（軽費老）、虹の郷（特老）福士姉（弟健康）石山姉（回復健康）宮本兄（働き）、野田姉（健康）三澤師（健康回復）、仙台BS、交わりの諸教会と信徒の守りと導き。

<来信・感謝>

斎藤姉、福士夫妻、東京聖書、郡山BC、白石BC、福地姉、田中館姉、岡崎姉、長沢師、（韓国）、岡崎正兄、高橋師ご夫妻、山崎姉、野の花誌、TCU、鳴原姉、澁谷兄、大島師、中沢兄姉、キヨ子・規子姉、宮本兄、有坂兄姉、エデンの園、創世代表、野田信光兄、東京聖書（竹口師）、吾妻兄姉、下山田姉、福士亮夫妻、岡本姉、山崎師、大黒師、杉山兄、井上姉、村上兄、大信虹の郷、近藤姉、末沢姉、野田夫妻、矢内姉、石川師、TCU、内田兄姉、大森姉、

<12月奉仕>

白石バプテスト教会 主日礼拝説教12/1,10,17,24,31

学び会：奉仕分担表作成。詩篇読後感・証し発表

ベテル便り11月号：恵みの広場誌、原稿、印刷、発送準備（12/5-10）

エデンの園便り聖句原稿12/26、面談、訪問 2か所、役員会12/3月例会12/17 役員会12/24 クリスマス礼拝説教、祝会、創世グループ年末礼拝 12/28

<1月奉仕予定>

白石バプテスト教会 主日礼拝説教1/7,14,23,30

学び会：詩篇：みことばの気づき・証しの学び、奉仕分担表作成
1/7、バプテストの政治：広報活動、週報、他教会との協力関係
ベテル便り「恵みの広場」誌1月号、原稿、印刷、発送（2/5-10）

エデンの園便り聖句原稿1/26 広場誌原稿1/25 その他 訪問数か所
白石BC 1月役員会・月例会、1/4 創世グループ新年礼拝

<白石BC教会行事>

12月10日 キャロリング・トラクト配布

12月24日 クリスマス礼拝・祝会



* ハレルヤ声の広場：掲載原稿募集中（300字程度）：信仰の気づき、証し、詩歌、俳句等（兄弟の声を賑やかに出し合い折り感謝の紙面を作しましょう）
澁谷敬一

福音宣教教会余話 渋谷 敬一

（恵みの霊想5）

5年に及ぶ神学校の学びを終え結婚して62年、今日まで福音宣教の働きを続けさせていただきました。神の憐れみ、恵みのお蔭です。この間、数多くの主にある兄弟、教会の祈りと御支援をいただきました。65年前、東京杉並の堀之内にあった日本基督神学校の本科生として3年間学びました。アルバイトをしながらの学びでした。毎日暁夕拝の前に神学生（貧学生）のために美味しい食事を準備して下さった敬愛する牧師夫人が先ごろ92歳で天に召されました。神の創造の秩序としてアダムには助け手エバが必要でした。教会の婦人たちの尊い働きの中で牧師夫人の働きは特筆すべき中身があります。でも、多くの場合、彼女たちの働きは牧師である夫の後に隠されています。かつて島村亀鶴先生は『牧師夫人よ、頑張れ』を著しましたが、牧師の仕事を陰で支える夫人の働きは並大抵ではないと思います。老齢となり入院を余儀なくされている妻セイ子さんを思い感謝と反省切なさがこみ上げてきます。62年間、共に主にお仕えさせていただいたセイ子さんの陰の労苦が思い出されます。三人の子育て、五回に及ぶ転居、夫の家族を置いての米国留学、教会員の子供の預かり保育とアルバイト、18年間の車椅子生活者のお世話、家事育児、婦人たちの困りごと相談、来客接待等々がありました。身体は頑丈ではありません。リュウマチ痛み、気管支拡張症、带状疱疹、歩行不良、今や要介護4です。お前は妻に対して何をしていたのかと主からのお叱りを受けています。優しいセイ子さんあつての牧会伝道でした。主の恵みの賜物です。良いかな善かつ忠なる僕よ。共に喜べと。“あなた方の労苦は主にあつて無駄でないことを知っているのですから”主が報いて下さいますようにと祈るばかりです。1コリント15:58

<12月雑感>

ウクライナ、ガザの戦争未だ止まず、政治家の裏金問題、冤罪、殺人、沖縄米軍基地問題と暗いニュースで終わりそうな2023年です。今月セイ子姉は気管支の関係で肺炎となり日赤病院入院更にリハビリのため済生会病院に転院しました。面会はコロナ感染予防のためにオンライン面会15分です。今月も白石バプテスト教会の協力牧師として主日礼拝クリスマス礼拝奉仕またチャプレンとして創世グループ年末礼拝説教奉仕など恵みの中になさせていただきました。自分の老いの現実の中で様々なことが起こりますが、主の助けにより今月も守られました。“主の良くして下さったことを何一つ忘れるな”詩103:2この一年の主の導き、恵みを数え上げて主に感謝します。新しい年を望みの年として迎えられますように。新しい年もご支援くださる祈りの友の皆様の上に主イエス様の恵みが豊かにありますように祈ってまいります。（渋谷敬一）